

文部科学記者会
横浜市政記者会 同時発表

2022年7月28日
横浜市立大学

全国でも先進的な取り組み 大学病院 + 5 医療法人の 医療経営合同インターンシップを実施

横浜市立大学は、全国でも先進的な取り組みとなる医療法人の垣根を超えた「医療経営合同インターンシッププログラム」を実施します。

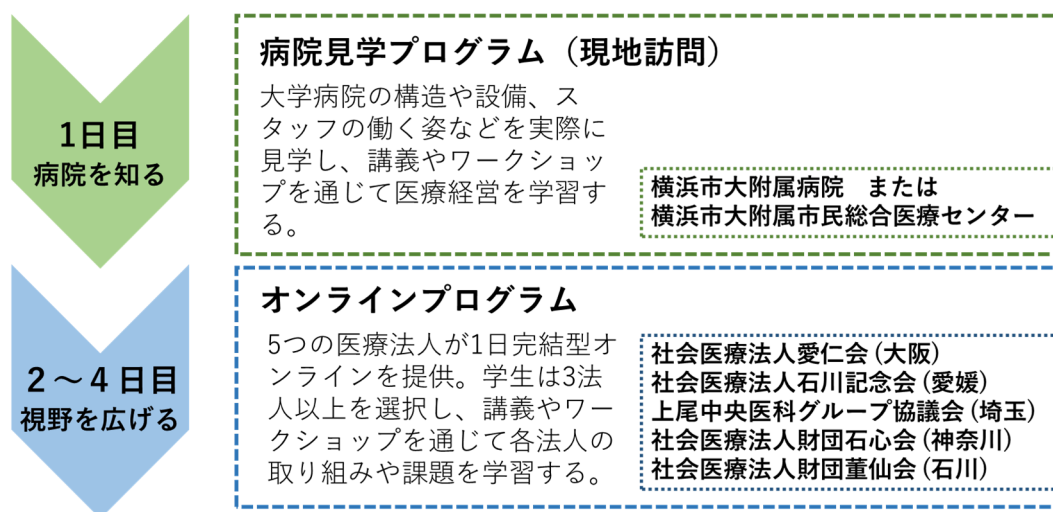
1. 本プログラム開発の背景

本プログラムは、本学の附属病院での現地実習および全国の5つの医療法人によるオンラインプログラムを組み合わせた事務職（医療経営職）の合同インターンシップです。

全国の医療機関は、当該地域における人口動態の変化や診療報酬改定、COVID-19の影響等によって、経営上の、あるいは地域包括ケアシステム上の課題に直面しています。これらに対応するため、医療機関では医療経営を担う人材（＝医療経営人材）の確保、育成のニーズが高まっています。

昨今の学生はSDGs等の社会貢献への関心が高く、未来の医療経営人材となる可能性を秘めています。しかしながら、現状では学生が医療経営に触れる機会はほとんどなく、事務職（医療経営職）がキャリアの一つとして認知されていません。

そこで本プログラムでは、実際の医療経営に触れ、医療機関やその地域が抱える課題を知り、これらの問題の解決策を考えるインターンシップの場を提供します。



学生は4日間（計30時間）参加し、要件を満たすことで1単位が得られる。

2. プログラムの内容

プログラム初日は、横浜市立大学附属病院または横浜市立大学附属市民総合医療センターでの病院見学・現地実習、2～4日目は、5つの医療法人が異なる特色や強みを活かしたプログラムをオンラインで提供し、学生は3人以上のプログラムを選択して参加します。

横浜市内唯一の特定機能病院と高度救命救急センターである本学の附属2病院での現地実習に加え、高度急性期・急性期・回復期・慢性期の医療や介護・福祉事業等を担う全国各地の医療法人において、地域包括ケアシステムにおける様々な場면을学ぶことが本プログラムの特長です。経営者、実務担当者からの講義、ワークショップなどを通じて、医療経営の現状や課題、先進的な取り組みを理解し、学生自身のスキル向上やキャリア形成に役立てることを目指しています。

【プログラムの概要】

対 象：横浜市立大学の学部生 2～4年生、大学院生を対象

実施日数：4日間（計30時間）

実施期間：8月8日（月）～9月14日（水）

参加医療法人とプログラム内容（コロナの感染状況により、プログラム内容が変更になることがあります）

参加医療法人		総病床数	サブタイトル プログラム内容
横浜市立大学附属病院	現 地 実 習	674	特定機能病院としての社会的役割とそこで働く「病院事務職のしごと」を知る ・事前課題、見学、意見交換、グループワークなど主体的な学びをサポートする ・「病院事務職のしごと」の多様性を知り、現場と病院事務職との関わりを見る ・病院事務職のやりがいに触れる
横浜市立大学附属 市民総合医療センター		726	経営指標分析の実践と施設見学 ・病院トップの考え方を学ぶ ・病院経営の基礎知識である病院の一般的なデータを学ぶ ・経営企画担当のおこなっている経営分析の手法等を体験する
社会医療法人 愛仁会	オ ン ラ イ ン で 実 施	1,746	社会医療法人の経営手法を様々な側面から学ぶ ・愛仁会グループの経営や特色を知る ・管理会計と医療法人の経営との関連について、実践に役立つデータ分析を学ぶ
社会医療法人 石川記念会		257	NextNormalの取り組み、多様な働き方や地域性を一緒に考える ・医療機関における先進的なクラウド・AI活用やDXの現状を知る ・チーム力・発信力・チャレンジ力を習得する
上尾中央医科グループ協議会		6,319	AMGにおける人材育成研修体験 ・AMGの特徴的な職員育成制度の理解を深め、実際に職員が受講している研修を体験する ・論理的思考を使い説明し相手から承認・承諾を得る力を身に付ける
社会医療法人財団 石心会		855	実際に病院にある課題を知り解決策を探る ・グループワークを交えた実践的検討を行う ・情報収集力、論調分析力を養う ・経営改善とコスト管理を学ぶ
社会医療法人財団 董仙会		515	医療・介護におけるDXと働き方改革 ・DXに関する知識や活用方法、意見をまとめ考察し提案する能力や、プレゼンテーション力を習得する ・DX事例をもとに医療経営人材に必要な考え方の理解を深める

本学は医学部と2つの附属病院を有し、「医療経営」を専門とする研究を展開、「医学×経営学」という研究領域を有する強みを活かしたこのインターンシップを始め、今後も医療経営人材の育成に貢献していきます。

なお、本事業は産官学協力講座である「医療経営・政策寄附講座」、本学の令和4年度教員地域貢献活動支援事業「地域実践研究（研究課題名：持続可能な地域医療提供のための医療機能戦略と人材確保・育成のプログラム開発、研究代表者：国際商学部 原 広司准教授）」の支援を一部受けて実施するものです。



横浜市立大学は、様々な取り組みを通じてSDGsの達成を目指します。

